

「おもてなし」向上へ活躍を

熊本商工会議所の岩下直昭専務理事(左)から「おもてなしマスター」の認定証を受け取る松本加代子さん(熊本)



マスター33人認定

発進!

2011九州新幹線

熊本商工会議所主催の「おもてなしマスター養成講座」が3日修了し、受講した33人全

員がマスターの認定を受けた。来年3月の九州新幹線鹿児島ルート全線開業に向け、熊本の「接客力」向上に活躍してもらおう。熊本を訪れる観光客の満足度を高めようと

初めて企画し、9月から県内のホテルや飲食業などの従業員33人が受講した。講座は、接客や人材開発の専門家を講師に全10回。1、2日に「レストランで馬刺しの薦め方」「車いす利用者への対応」など自ら場面設定した実技試験があり、全員合格した。

熊本市の同会議所であった認定式では、飲食店「松本」(天草市)のオーナー松本加代子さん(54)が代表して認定証を受け取った。松本さんは「天草が、おもてなしの島となるよう学んだことを発信していきたい」と意欲を示した。

来年3月に開業する観光交流施設「桜の馬場 城彩苑」(熊本市)の運営会社「熊本城桜の馬場リテール」の牧坂恵里さん(30)も認定され、「入居する23店舗が同様のおもてなしをできるよう、研修に生かしたい」と話していた。(田川里美)